



＜やまがた緑環境税を活用する事業の展開について【平成26年度 実績】＞

やまがた緑環境税活用事業838,118千円（うちやまがた緑環境税658,936千円）

I 環境保全を重視した施策の展開【森林環境緊急保全対策事業費】665,605千円(うちやまがた緑環境税486,423千円)

① 環境保全を重視した森林整備の推進

◇ 荒廃森林緊急整備事業等 1,520.4ha (林業振興課：616,782千円 うち緑環境税437,600千円)

■ 水源かん養など公益的機能の高い森林を育成(針広混交林整備) 事業量26.0ha 9,358千円 (うち緑環境税6,394千円)

スギ人工林に広葉樹を導入するための強度の間伐及びこれに必要な森林作業道の設置など

やまがた緑環境税による整備
森林整備 7.2ha 2,654千円(うち 税2,654千円)



～自然生態系が豊かで公益的機能が高度に発揮される森林へ～

国庫補助事業を活用した整備(環境林整備事業)
森林整備 18.8ha 6,704千円(うち 税3,740千円)

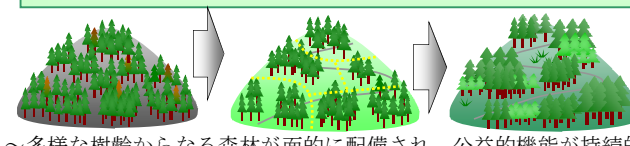


■ スギ人工林の再生を起点とした

環境に配慮した森林経営の展開(長期育成林整備) 事業量877.9ha 392,405千円(うち緑環境税216,187千円)

間伐及びこれに必要な森林作業道の設置など、森林組合等が森林所有者に代わって施業を一元管理し、森林の公益的機能を維持する仕組みを構築

やまがた緑環境税による整備
森林整備等 432.8ha 149,455千円(うち 税149,455千円)



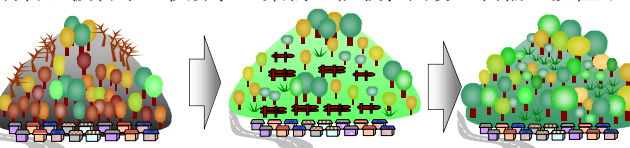
～多様な樹齢からなる森林が面的に整備され、公益的機能が持続的に発揮される森林へ～

国庫補助事業を活用した整備(森林環境保全直接支援事業)
森林整備等 445.1ha 242,950千円(うち 税66,732千円)



■ 病害虫等で荒廃した里山林の再生(里山林整備) 事業量616.5ha 215,019千円 (うち緑環境税215,019千円)

病害虫被害木の伐採、広葉樹の植栽、簡易土留柵の設置など



～多様な樹種や年齢で構成する緑豊かな明るい里山林へ～

森林景観整備
人と動物との共存林整備
(市町村補助
補助率10/10)



② 環境保全に配慮した資源循環利用の促進 (48,823千円)

◆ 森林資源循環利用促進事業 38,342m³ (林業振興課：37,700千円)

間伐に伴い発生する低質材を、合板用等やペレット等のバイオマス燃料として利用するための搬出等に対し支援を行う。

・合板等：28,575m³ ・バイオマス燃料：9,767m³



◆ 低質材利活用システムの検証・検討事業

調査一式 (林業振興課：5,184千円)

間伐で発生する低質材等の搬出・利用システム全般について検証・検討し、低コストシステムを構築する。



◆ 広葉樹林健全化促進事業 (里山林の若返りと資源の積極活用)

6,212m³ (林業振興課：5,640千円)

ナラ枯れ被害木を含むナラ林を伐採し、チップ等への活用に併せて、ナラ林の若返りと害虫の駆除を行うため、搬出及び作業道の設置に支援を行う。

・伐採搬出支援：6,212m³ 5,590千円

・面的防除支援：1箇所 50千円

◆ ナラ枯れ被害対策検証事業 (林業振興課：299千円)

面的防除対策等の手法検討や、効果の検証等を行う。



III 新たな森づくりの推進 (39,834千円)

① 推進体制の整備 (12,844千円)

【やまがた緑県民会議】 (みどり自然課：978千円)

緑県民会議の開催、緑環境税制度・税活用事業の評価検証

【森づくりサポート体制推進事業】

(みどり自然課：11,866千円) 【拡充】

県民参加の森づくり活動の総合的な支援、指導者等人材の育成



② 普及啓発の強化 (26,990千円)

【新たな森づくりの普及啓発事業】

(みどり自然課：6,553千円)

【第38回全国育樹祭開催事業(一部)】

(みどり自然課：19,983千円) 【新規】

第38回全国育樹祭の開催

【森林の水源涵養機能の理解促進】

(環境企画課：130千円) 【新規】

水資源保全推進事業(一部)

【やまがた緑環境税広報事業】 (税政課：324千円)

やまがた緑環境税の周知、広報



II 21世紀にふさわしい県民と森林の関わり構築 (132,679千円)

① 県民参加の森づくりの推進 (118,488千円)

【県民みんなで支える森・みどり環境公募事業】 (みどり自然課：29,130千円)

NPOや地域のボランティア団体等による森づくり活動の支援

◇ 一般助成

- 1 森林・自然環境学習(学校やNPOとの協働による環境学習、森づくり体験)
- 2 自然環境の保全活動(河川の水環境、希少野生生物の保全活動)
- 3 豊かな森づくり活動(里山林の保全活動)
- 4 森林資源の利活用(県産材を使った木製品の導入、間伐材の利活用)

◇ テーマ助成

【みどり環境交付金事業】 (みどり自然課：87,925千円)

市町村が地域の課題に応じ、主体的に取り組む森づくり活動等の支援

※ 基本配分枠50,000千円・特別配分枠40,000千円

- 1 森林・自然環境学習(学校林等を活用した児童生徒の環境学習の推進)
- 2 自然環境の保全活動(河川の水環境保全、希少野生生物の保全)
- 3 豊かな森づくり活動(地域住民や企業との協働による森づくり)
- 4 森林資源の利活用(県産材の普及啓発、間伐材やバイオマスの利活用)
- 5 特認事業の設定

【やまがた絆の森プロジェクト推進事業】 (みどり自然課等：1,433千円)

企業の森づくり活動への支援、森林整備によるCO₂の吸収量の認証等一般県民が気軽に森づくりに参加できる仕組み(絆の森貯金通帳)



② 自然環境保全対策の推進 (9,946千円)

【森林保全のための大型野生動物モニタリング事業】

(みどり自然課：1,886千円)

里山を中心とした大型野生動物の実態調査

【自然環境総合モニタリング事業】

(みどり自然課：4,268千円)

自然環境の異変を早期に察知する調査検討

【大型鳥獣等野生復帰事業】

(みどり自然課：1,675千円)

傷病等で救護された野生鳥獣の復帰支援

【総合クマ対策推進事業(一部)】

(みどり自然課：2,117千円)

森林生態系の構成要素であるクマの生息状況調査等

③ 自然環境学習や森に親しむ

環境づくりの推進 (4,245千円)

【自然環境学習推進事業】

(みどり自然課：1,689千円)

学校林の安全な学習環境の整備と森林環境学習に関する研修の実施、副教材等の作成

【総合支庁自然環境学習推進事業】 (2,556千円)

◇ 村山総合支庁

- ・村山版森のようちえん拡大支援事業(森林整備課)
- ・里山の森づくりサポーター育成事業(森林整備課)

◇ 最上総合支庁

- ・最上の自然環境教育マスター養成事業(森林整備課)

◇ 置賜総合支庁

- ・障がい者の森林活動フィールド拡大事業(福祉課)
- ・おきたま森林・自然環境学習推進事業(森林整備課)

◇ 庄内総合支庁

- ・出羽庄内公益の森づくり事業(森林整備課)

◇ 5年間の森林整備面積目標 ◇

今後5年間(H24~28)で適切に整備された森林が6,500ha増加
(※内訳：特に保全上重要な人工林3,500ha、特に荒廃が顕著な里山林3,000ha)

みんなが安心して暮らせる緑豊かな

◇ 5年後の森づくり参加人数目標 ◇

今後5年間(H24~28)で、約2万人増加
(H19)6万人→(H23)8万人→(H28)10万人

平成26年度「やまがた緑環境税」活用事業（ハード） 実績額一覧

(単位：円)

区分	事業名	担当課	事業の概要	事業量等 (年間実績)	H26最終予算額 ()は国庫補助含みの額	実績額	備考
I 環境保全を重視した 施策の展開	① 環境保全を重視した森林整備の推進						
	□ 荒廃森林緊急整備事業	林業振興課	長期に管理放置された森林を整備し、森林の公益的機能を確保	1,520.4 ha	447,169,000 (628,987,000)	437,599,971 (616,781,891)	
	水源かん養などの公益的機能の高い森林の整備 (針広混交林整備)		○スギ人工林に広葉樹を導入するための強度の間伐や森林作業道の設置など	26.0 ha	6,435,000 (9,399,000)	6,393,544 (9,357,544)	
			・やまがた緑環境税による整備	7.2 ha	2,670,000	2,653,839	
			・国庫補助事業を活用した整備(環境林整備事業)	18.8 ha	3,765,000 (6,729,000)	3,739,705 (6,703,705)	
	スギ人工林の再生を起点とした環境に配慮した 森林経営の展開(長期育成林整備)		○間伐及び森林作業道の設置など、森林組合等が森林所有者に代わって施業を一元 管理し、森林の公益的機能を維持する仕組みを構築	877.9 ha	224,709,000 (403,563,000)	216,187,418 (392,405,338)	
			・やまがた緑環境税による整備	432.8 ha	150,546,000	149,455,217	
	病害虫等で荒廃した里山林の再生 (里山林整備)		・国庫補助事業を活用した整備(森林環境保全直接支援事業)	445.1 ha	74,163,000 (253,017,000)	66,732,201 (242,950,121)	
			○病害虫被害木の伐採、広葉樹の植栽など	616.5 ha	216,025,000	215,019,009	
			・病虫害や風雪害等により、自然回復出来ない里山林の整備	485.8 ha	182,408,000	181,747,454	
				・ナラ枯れ2次被害対策	44.7 ha	(上記に含まれる)	(上記に含まれる)
			・森林景観整備(市町村補助)	86.0 ha	33,617,000	33,271,555	
	② 環境保全に配慮した資源循環利用の促進						
	□ 森林資源循環利用促進事業	林業振興課	間伐で発生する低質材を、合板等やペレット等のバイオマス燃料として利用するための 搬出への支援	38,342 m3	40,315,000	37,700,000	
			①合板・ラミナ材等用	28,575 m3	16,847,000	15,237,000	
			②木質燃料用	9,767 m3	23,468,000	22,463,000	
	□ 低質材利活用システムの検証・検討事業	林業振興課	間伐で発生する低質材等における搬出・利用システム全般について検証・検討し、低コストなシ ステムを構築する。	調査一式	5,184,000	5,184,000	
□ 広葉樹林健全化促進事業	林業振興課	ナラ枯れ被害木を含むナラ林の伐採によるチップ等への活用とナラ林の若返り、害虫 の駆除を行うための搬出への支援		5,680,000	5,640,100		
		伐採搬出に関する助成	6,212 m3	5,630,000	5,590,100		
		面的防除に関する助成	1箇所	50,000	50,000		
□ ナラ枯れ被害対策検証事業	林業振興課	合成集合フェロモンによる面的防除対策や専門家による効果検証など	フェロモン設置:7箇所	300,000	298,940		
	(小計)			51,479,000	48,823,040		
I (ハード事業)計	計			498,648,000 (680,466,000)	486,423,011 (665,604,931)		

平成26年度「やまがた緑環境税」活用事業（ソフト） 実績額一覧

(単位：円)

区分	事業名	担当課	事業の概要	事業量等 (年間実績)	H26最終予算額 ()は国庫補助含みの額	実績額	備考	
II 21世紀にふさわしい県民と森林の関わり の構築	① 県民参加の森づくりの推進							
	■県民みんなで支える森・みどり環境公募事業	みどり自然課	森づくり活動等の公募事業(事業主体:地域住民 補助率10/10)	一般助成:104事業 テーマ助成:7事業	29,887,000	29,129,497		
	■みどり環境交付金事業	みどり自然課	市町村への交付金事業(事業主体:市町村 交付率10/10)	174事業 内特別枠63事業	90,000,000	87,925,104		
	■やまがた絆の森プロジェクト推進事業	みどり自然課	「やまがた絆の森プロジェクト」(県民、企業等の多様な主体が、気軽に森づくりに参加でき、森づくり活動の成果が実感できる仕組み)による森づくり参加者の拡大	森づくり場所の提供2箇所 絆の森セミナー&活動報告会1回	1,317,000	1,182,053		
	■森林資源の活用による低炭素社会構築事業費	林業振興課	企業等の森林整備等による二酸化炭素の吸収・削減量の評価・検証制度の実施	評価委員会 1回	352,000	251,368		
		(小計)			121,556,000	118,488,022		
	② 自然環境保全対策の推進							
	■森林保全のための大型野生動物モニタリング事業	みどり自然課	里山を中心とした大型野生動物の実態調査	ニホンジカ、イノシシ、ニホンザル等大型野生動物の生息動向調査	1,911,000	1,885,572		
	■自然環境総合モニタリング事業	みどり自然課	自然環境の異変を早期に察知する調査・検討	各種調査	4,507,000	4,267,755		
	■大型鳥獣等野生復帰事業	みどり自然課	傷病等で救護された野生鳥獣の復帰支援	クマ放獣、救護所巡回指導	1,750,000	1,675,016		
	■総合クマ対策推進事業	みどり自然課	森林生態系の構成要素であるクマの生息状況調査等	クマの生態調査、 狩猟者育成研修	2,124,000	2,117,199		
		(小計)			10,292,000	9,945,542		
	③ 自然環境学習や森に親しむ環境づくりの推進							
	■自然環境学習推進事業	みどり自然課	学校林の安全な学習環境の整備と森林環境学習に関する研修の実施、副教材等の作成・配布	研修:通年 副教材作成	1,741,000	1,688,889		
	■総合支庁実施事業				2,654,000	2,556,098		
	・村山版「森のようちえん」拡大支援事業	村山総合支庁 森林整備課	村山版森のようちえんの開催・普及、活動発表大会の開催	活動2回、検討委員会4回、 活動発表大会1回	540,000	521,867		
	・里山の森づくりサポーター育成事業	村山総合支庁 森林整備課	気軽に森について学び、森づくり活動に参加できるフィールドを県民の森に設定しボランティア団体などの一般県民を森林案内や木工クラフトのサポーターとして育成する。	研修会2日間	141,000	126,642		
	・最上の自然環境教育マスター養成事業	最上総合支庁 森林整備課	「巨樹の国」最上の自然遺産、生活文化を次世代に引き継ぐための自然環境教育指導者の育成(養成講座の開催)	養成講座3回	408,000	395,910		
	・障がい者の森林活動フィールド拡大事業	置賜総合支庁 福祉課	森林活動インストラクターの介助案内研修、障がい者が森林活動できる場所・施設等の現地調査及びパンフレット作成	介助案内研修1回、現地調査2 回、パンフレット作成	475,000	460,513		
	・おきたま森林・自然環境学習推進事業	置賜総合支庁 森林整備課	「源流の森」における、森づくり活動などの支援を行う人材「森の案内人」の養成。「源流の森」を活用した新たな森づくり活動を推進するため条件整備等。	養成講座3回(総合講座1回、専門 講座2回)、測量・地帯、道具購入	547,000	512,946		
	・出羽庄内公益の森づくり事業	庄内総合支庁 森林整備課	庄内海岸クロマツ林を保全するためのボランティア活動支援や指導者の育成、出羽庄内公益の森づくりを考える会の開催	ボランティア活動支援等68回	543,000	538,220		
	(小計)			4,395,000	4,244,987			
II 計		計			136,243,000	132,678,551		
III 新たな森づくりの推進	① 推進体制の整備							
	■やまがた緑県民会議	みどり自然課	やまがた緑県民会議の開催、やまがた緑環境税制度・税を活用した事業の評価検証	県民会議3回	1,052,000	978,168		
	■森づくりサポート体制推進事業	みどり自然課	県民参加の森づくり活動の総合的な支援、地域での森づくり団体のネットワーク化の支援、森づくり活動への支援等を担う人材の育成	年間支援 森づくり活動報告会4回	11,903,000	11,865,589		
		(小計)			12,955,000	12,843,757		
	② 普及啓発の強化							
	■新たな森づくりの普及啓発事業	みどり自然課	新たな森づくりへの理解を深めてもらうため、森の感謝祭の開催や普及啓発活動の展開	森の感謝祭1回、地区感謝祭	6,601,000	6,553,550		
	■森林の水資源涵養機能の理解促進	環境企画課	水資源保全推進事業(一部)	パンフレット作成	130,000	130,000		
	■第38回全国育樹祭開催事業(一部)	みどり自然課	第38回全国育樹祭の開催		19,983,000	19,983,000		
	■やまがた緑環境税広報啓発事業	税政課	やまがた緑環境税の周知、広報	レジ液晶POP・店内BGM広告 3週間	324,000	324,000		
		(小計)			27,038,000	26,990,550		
III 計		計			39,993,000	39,834,307		
II + III (ソフト事業)計		計	県民参加の森林づくり参加人数 平成26年度 目標 94,000人 実績 94,544人		176,236,000	172,512,858		
		合計			674,884,000 (856,702,000)	658,935,869 (838,117,789)		